

まちづくり提言の公表（令和4年8月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	ご意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
周南市のまちいろを定めよう	広報にオレンジ色が使われたとき、違和感がありましたが、号を重ねるうちに、いい色になりました。寅年のトラの色ですね。周南市のカラーをオレンジに決めてはどうでしょう。	ご提案のカラー、オレンジ色ですが、広報紙においては、ご承知の通り、昨年10月の紙面リニューアル時に、色弱の人もほぼ同じ色合いで、図表などを見ることができると、紙面全体が明るいイメージになることから採用いたしました。 なお、周南市のイメージカラーについては、現在、シティプロモーション課において、瀬戸内海や100周年を迎えた徳山下松港など海をイメージさせる「水色」を採用し、デザインのベースカラーとして、市のロゴマークやホームページなどの様々な媒体に使用し展開しています。 つきましては、周南市のイメージカラーとしては、引き続き「水色」を使用していきたいと考えていますので、ご理解賜りますようお願いいたします。	シティプロモーション課
徳山駅前の活性化について	現在、徳山駅前には新しい街の開発が進んでおり楽しみにしています。そこで次の一手として、若い人が集まれる場を作っていただきたい。駅前に作ることで県内外から若者が集まってくれば間違いなく活性化します。若い人たちの出会いの場にもなります。またコロナで苦しんでいる飲食店の皆さんの活躍の場も作れます。せっかく在来線、新幹線が停まる駅があるのですから利用しない手はないでしょう。 それともう一つ、周南市は「港→駅→山」が繋がった地形になっています。これを利用しない手はないのではないのでしょうか。周南コンビナートの夜景も強みです。金剛山や太華山からの夜景、風車、港と美術館や動物園とこれだけの近距離に観光ネタが集中している市はないのではないのでしょうか。夜景が見れるスポット設置、港の親水公園にポートタワー設置、遊覧船運航などなどネタは切りがありません。若い人が集まる→楽しくて住みやすい場所と認識される→将来住んで地元で定着する。周南市が過疎化になる前に手を打ちませんか。	ご存知のとおり、現在、徳山駅前地区市街地再開発組合を事業主体とする市街地再開発事業が進んでいます。本事業では、「周南、徳山にふさわしい“ライフスタイルセンター”を創出する」をコンセプトに飲食店やライフスタイルショップ等で構成する商業施設も整備され、若い方にとっても魅力的な場所になるものと期待しています。 市といたしましては、多くの若い方にご利用いただいている徳山駅前賑わい交流施設の運営に加え、本再開発事業をしっかりと支援して新たな民間投資を誘発するとともに、若者の将来負担等も考慮しながら、必要な中心市街地の活性化策を講じてまいりたいと考えています。 また、現在、市では中山間地域における「日常をときほぐす観光」、市街地における「まちなか観光」、「夜型観光」の3つの重点施策を展開し、それぞれの地域資源を活用した地域経済の循環及び活性化を目指しています。 市街地における「まちなか観光」、「夜型観光」では、徳山動物園や徳山駅前賑わい交流施設などの施設間連携を図る取組や、周南観光コンベンション協会が夜景クルーズを実施するなど、官民一体になって観光資源の魅力向上に努めているところです。 また、「日常をときほぐす観光」では、中山間地域の癒しなどの魅力の特設サイトで発信するとともに、旧鹿野総合支所跡地を活用した観光交流拠点施設について、令和10年の供用開始を目指し検討を進めております。今後も、周南市全域において賑わいのあるまちづくりに向けた観光交流となるよう取り組んでまいります。	中心市街地活性化推進課、観光交流課
子育て支援センターについて	周南市には子育て支援センターがたくさんあり、住んでいる場所から近いところや子どもに合う所を選択することができるので助かります。ただ、開所時間が近隣市と比べると短いです。コロナ禍であまり外出もできないため、子育て支援センターで遊ばせてあげたいです。せっかくたくさんの良い子育て支援センターがあるので全部とは言わないので、開所時間を近隣市のように16時から1時まで延長してほしいです。	現在、本市の子育て支援センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、支援センターごとに一日の受入組数を定め、予約制で運営しています。 平日の開所時間は、施設の消毒作業時間を設けるため、利用時間を9時半から11時半までと、13時から15時までの入替制とし、安心して施設をご利用いただけるよう対応しています。 ご提言いただきました開所時間の拡大につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら適切に判断すべきと考えておりますが、感染対策を図りつつ、皆さまが利用しやすい施設運営に向けて検討させていただきます。 引き続き、子育てしやすいまちづくりに向けて取組を進めてまいります。ご理解いただきますようお願いいたします。	あんしん子育て室

まちづくり提言の公表（令和4年8月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	ご意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
旧徳山の市営プールについて	旧徳山の市営プールを営業してほしいです。どうして永源山と鹿野だけ営業なのですか。休業がやむを得ないなら、今のうちに改装してほしいです。施設の老朽化と危険箇所が目立っていました。	<p>旧徳山の市営プール（周南緑地公園にある周南市水泳場）は、令和2年度から2年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休場しておりました。今年度は感染防止対策を講じながら開業することとし、開業に向けて各設備の点検等を実施しておりましたが、当該施設の設備に不具合が生じたため休場することとしました。</p> <p>具体的には、幼児用プールのプールサイドのひび割れや50mプールの給水管の老朽化により、安全にご利用いただくには多額の改修費用が必要な状況です。一方、市では周南緑地公園内の整備事業を進めており、令和5年度に当水泳場は解体する予定になっています。1年のみの利用となる施設に対して多額の修繕費を投入することの妥当性について検討した結果、本年度の水泳場については休場することに決定しました。</p> <p>なお、周南緑地公園の整備事業では、屋内水泳場を整備し、令和9年度に供用開始予定としております。利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。</p>	文化スポーツ課
市営プールの施設案内について	市営プールについては、管理団体ごとのホームページを個別に開かないと見ることができない。外部リンクもトップページで明示されていない。市のトップページからアクセスできるようにしてほしい。	<p>周南市で一般の方がご利用可能なプールには周南緑地公園内の水泳場（R4年度休場）、新南陽プール、鹿野プール、鶴いこいの里水泳プール、永源山公園プールがあります。このうち、鶴いこいの里水泳プールは生涯学習課、永源山公園プールは公園花とみどり課の所管施設のため、市ホームページ上で施設の詳細情報を確認しづらい状況となっており、ご不便をおかけしております。このため、文化スポーツ課では、プールの開場について各施設の概要を取りまとめたページを公開しておりますので、こちらをご利用ください。</p> <p>https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/16/39065.html</p> <p>また、ご指摘いただきました「管理団体ごとのホームページを個別に開かないとみれない」ページとは、「周南市体育施設一覧表」のページのことではないかと思えます。こちらのページについては、内容を充実させるために現在更新作業をしているところです。</p> <p>今回頂いたご意見も参考にしながら、市民目線に立ったより分かりやすいページの作成に取り組みたいと思えます。この度は貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。</p>	文化スポーツ課
介護保険関係各所との連絡方法の改善について	周南市内在住の独居の親がおり、私は県外在住です。入院中の連絡や退院後の介護計画の相談をする中で、担当ケアマネとメール連絡ができずとても不便でした。個人情報関係でメールが使えないとのことで業務時間内の電話でのみ話ができるという状態でした。また、入院中の病院では、他府県からZoomで面会できませんでした。家族が他府県在住で仕事を持っている場合、今やメールやZoom利用は必要不可欠です。業務の効率化をすすめるうえでも、介護関連の専門職、施設、関係業者含め、ITツールの普及を行政の立場で早急に指導し改善してください。県外在住家族からの切なるお願いです。	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会生活を送る上で様々な影響が出ています。特に遠隔地にお住まいのご家族様は、ご心配のこととお察しいたしますが、ケアマネジャーとの連絡方法は、事業所によって異なっております。</p> <p>また、事業所等に対するITツールの普及に関する指導についてですが、特に、病院や高齢者の方々が入所、利用される施設・事業所等においては、細心の注意を払い、また工夫をしながら支援に当たっておられ、ITを活用した面会、相談等もその一つです。</p> <p>厚生労働省は、令和2年5月15日付けで、インターネット等を利用したオンライン面会を行うことが望ましいことや必要な環境の整備について述べた「高齢者施設等におけるオンラインでの面会の実施について」を発出しています。</p> <p>また、県においては、IT導入推進のため費用の補助制度を創設、広く周知し、導入のための支援も行っているところです。</p> <p>行政としましては、コロナ禍の中、IT導入をはじめ各種感染対策に関する費用の補助を行うなど、引き続き支援をまいります。</p>	高齢者支援課